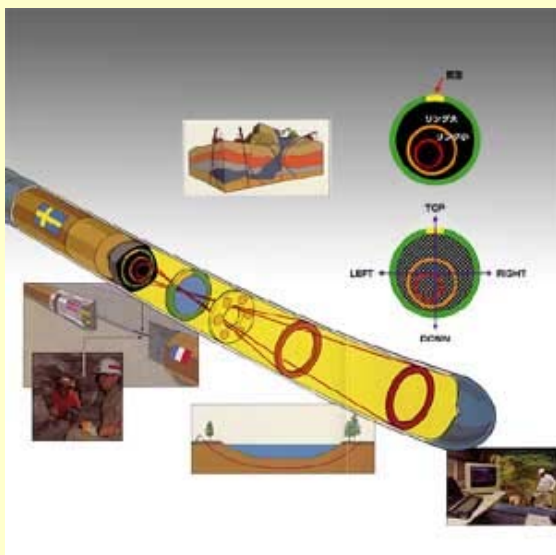


MAXIBOR



MAXIBOR は REFLEX 社(スウェーデン)の製品です。

概要

「MAXIBOR」は、プローブ内の 2 枚(大・小)の反射リングと水泡の位置を内部 CCD カメラが撮影し、その画像から角度および距離を光学的に測定します。このことから本プローブは磁気方位センサを利用していないので、鉄ケーシング孔内でも使用することができます。プローブを孔内に挿入すると、ボーリング孔の曲りに沿ってリングの位置が変化します。

一方、プローブが回転した場合でも水泡は常に上方に位置しますので、各地点での画像を繋げることで、孔の曲りを表した図ができます。この間プローブは一定間隔(時間制御)で画像のサンプリングを続けプローブ内メモリに保存されます。孔内へプローブを挿入する前にハンディ PC と(時間的)同期を取っていますので、測定点でのタイミングをサンプル(すり合わせ)することでデータを抽出することができます。

データはプローブ内のメモリに保存されるので信号伝送ケーブルがありません。(測定後にデータ回収)付属のハンディ PC はプローブの設定およびデータの回収、計算、表示を行います。

特長

- ◆ 磁気方位センサを利用していないので、鉄ケーシング孔内でも使用することができます。
- ◆ 測定中は信号伝送ケーブルがありません(プローブのみで自動測定)ので、測定中の煩わしさがありません。
- ◆ 付属の転送ソフト(HCOM)を使ってシリアルポートから他のパソコンにデータの転送をすることができます。
- ◆ 充電式内蔵電池によって、約 12 時間の測定が可能です。